

## 野洲市資料提供

提供年月日	令和2年8月19日
担当部課	教育委員会 スポーツ施設管理室
担当者	中川・川波
連絡先電話番号	077-587-3477

### 野洲市総合体育館旧温水プール棟解体工事について

総合体育館・温水プールの建設に至る経緯は、町民の健康保持と増進を目的に総合体育館及び温水プール・屋外プールの建設が決定され、旧野洲町監理課（現都市計画課）にて都市公園法による運動公園計画を策定し大規模体育館と温水プール建設を目指したが、都市計画決定ができませんでした。

その後、文部省社会体育施設整備補助金（奨励補助金）を活用し、昭和61年から教育委員会（体育振興室）の所管として計画を進めることとなりました。総合体育館は平成元年、温水プールは平成2年に完成しました。

旧温水プール棟の除却については、平成30年12月21日の議会全員協議会で報告し了解を得て、平成31年度に解体撤去工事实施設設計業務委託料を予算化し、令和元年度に実施設計業務を完了したところです。

現在、総合体育館旧温水プール棟解体工事について、着工に向け事務を進めていますが、解体工事の実施において下記の事項がありますことからお知らせします。

#### 記

##### 1. 建材等のアスベスト含有分析調査の結果について

本工事にあたり、昨年度の野洲市総合体育館旧温水プール棟解体撤去工事实施設設計業務委託において、建材等のアスベスト含有分析調査を行った結果、内壁下地調整材と天井ケイ酸カルシウム板にアスベストが含まれていることが判明しています。

専門の業者に確認を行ったところ、下地調整材は、壁表面塗装の下にありセメント等の結合材で固められていること。また、ケイ酸カルシウム板は、内部に含有され安定した状態であることから、いずれも通常的环境下で飛散することはないとされています。

本工事でのアスベスト除去については、関係法等に基づき適切な飛散防止策を講じて実施してまいります。

##### ◎アスベスト濃度分析結果

試料採取場所	試料名	アスベストの種類	定性試験結果	定量試験結果 (%)
1階プール室	内壁下地調整材	クリソタイル	検出	1.5
1階男女更衣室	天井ケイ酸カルシウム板	アモサイト	検出	0.1

定量下限：0.1%

## 2. 基礎杭について

旧温水プール棟は、基礎杭72本（口径600mm、11mから14m）を必要とする軟弱な地盤に建設されています。

滋賀県の指導にも杭を使用する目的がない場合は、廃棄物を地中に残さないとなっていることから、本工事でこの基礎杭を引き抜き撤去します。

杭引き抜き建物解体後は、埋戻し転圧しても杭跡を含め跡地については、軟弱な地盤であることから安定するには期間を要します。

このことから、跡地はウォーミングアップ場や広場、多目的駐車スペースなどの多用途的な利用の空間として位置付け、国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会での仮設施設の設置場所としての活用を予定しています。

《参考》昭和35年当時の地図  =当該地周辺

